

## 「着物で〇〇（歴史遺跡）を歩こう会」で地域の歴史遺跡をアピールしよう

提案の特徴—着物のリサイクルと地域の歴史遺跡の観光開発を促進する、実現容易なイベントである（図解参照）

### ① 着物の魅力を世界にアピールする

世界に誇る日本人の伝統文化、民族衣装である和服は、明治以来、西洋化の波のなかで衰退してきた。現在では、ごく一部の和服愛好者や、伝統文化芸能を愛する人たちによって、かろうじて生き伸びている。特に、外国人は日本の着物の素晴らしさ、芸術性を高く評価している。この日本の素晴らしい伝統文化や和服の魅力を幅広く、多くの方々に体験してもらうとともに、各地域の歴史遺産をPRし、観光客の増加をめざすために、「着物で歴史遺跡を歩こう会」を立ち上げることを提案したい。

### ② 着物のリサイクル

現在日本の各家庭には、多くの素晴らしい着物がタンスに眠っている。それらの着物に命を与え、活用するため、着物のリサイクル業者と連携して、格安の値段で着物を販売し、歴史遺跡を散策してもらうことを通じて、日常的に着ていただくことを促進する。京都や萩などで、着物のレンタルによる観光は存在するが、この案は、民間ボランティア団体を中心となっていて、着物のリサイクルによる伝統文化のアピールと同時に、地域の歴史遺跡をPRすることをめざすものである。

### ③ 実施体制

実施はそれほど難しくはない。まず、実行委員会を立ち上げ、「着物のリサイクル業者」を発見し、着付けのできるボランティアを10数名確保し、着付けのできる部屋（家）を歴史遺産の近くに確保できれば、すぐにでも実現できる。

出水市はツルの渡来地として有名であるが、100軒以上の武家屋敷群（重要伝統的建造物保存地区）が江戸時代の雰囲気を残している。これまで、ツルに隠れて、観光客はあまり多くはなかった。

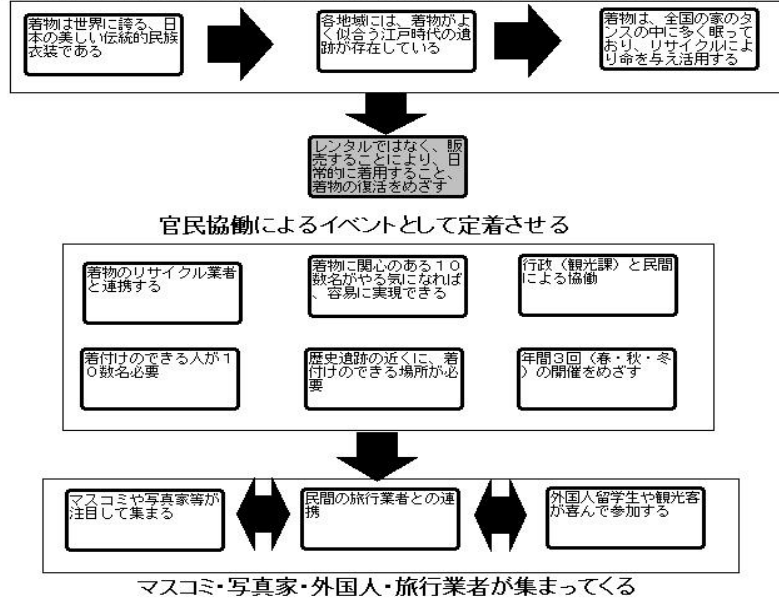
私たち、「まちの駅」（地域の観光開発をめざす全国的ボランティア団体）の出水の仲間が中心となり、2013年から実行委員会を組織し、準備し、2014年から実施してきた。予想以上の好評を得ているので、全国各地でも比較的容易に実現できる地域観光開発モデルとして、提案したい。

あとは集客である。行政や民間、マスコミ等の協力を得て、チラシを作成し、集客する。話題性もあり、潜在的和服愛好者は意外に多い。出水では、マスコミや市観光課、観光協会、商工会議所、民間の旅行会社等が注目してくれて、「着地体験型」の旅行商品として売り出してくれた。また、出水市の観光課が注目し、農家民泊とからめて、海外向けの修学旅行勧誘のチラシも作成された。定期的開催とともに、今後、多くの発注が見込まれる。

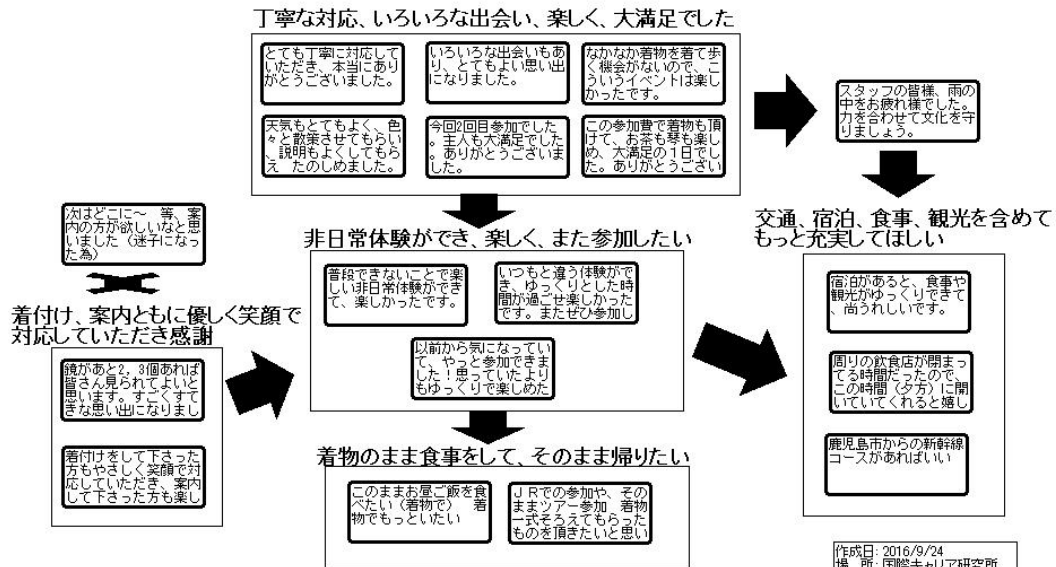


## 着物で歴史遺跡を歩こう会で地域を楽しむ

世界に誇る日本の着物を、リサイクルし、地域の歴史遺産とともに、内外にアピールする



## 着物で出水武家屋敷を歩こう会参加者アンケート結果





家庭で眠っていた着物や帯に生命を与えませんか！

小雨決行

第八回

# 着物で

# 出水武家屋敷を

# 歩こう会

お茶やお菓子のおもてなし、  
琴の演奏もあります。

着た着物帯、  
足袋はお持ち帰り♪



開催  
平成28年3月27日

午前9時～十三時  
午後13時三十分～十七時

会場  
鹿児島県  
出水市麓町周辺

※申込要領

参加申込書に必要事項をご記入の上「郵送」または「FAX」にて参加費のお振込みと一緒に申し込みください。参加費のご入金で申し込み完了となります。  
※申し込み後のキャンセル料2,000円  
※参加申込書は出水商工会議所、出水市観光協会のホームページにも掲載しています。

※参加費

5,500円  
着付け料、履物、長袖袴のレンタル料含む

※申込締切

平成28年3月22日(火)

※午前・午後、各先着35名  
(女性優先男性、子供は相談に応じます)

※申込先

事務局 堂脇より子  
電話 099616211244  
FAX 099616216967  
〒8910215  
住所 出水市武本13889  
E-mail murasaki@figsonet.ne.jp

※主催

着物で武家屋敷を歩こう会実行委員会  
(会長 梶原宣俊)

※実行委員

鹿児島県まちの駅連絡協議会北薩ブロック  
NPO法人出水女性の集い「サカサカ」  
出水文化交流の会「あまのつばき」  
出水市出水商工会議所・鶴の町商工会  
一般社団法人出水市観光協会  
出水観光まち保存会  
出水観光車会・NHK鹿児島放送局  
MBC南日本放送・KTS鹿児島テレビ  
KYT鹿児島読売テレビ・KKR鹿児島放送  
エフエム鹿児島・LEAP出版



出水市観光協会  
歩こう会ページ



公式Facebook

関連情報  
サイト  
QRコード